令和 3 年度 日本塑性加工学会 東京·南関東支部 支部賞 推 薦 · 申 請 書

申ま推				氏 名		住 所(連絡先)			
請た薦者と者	〇〇C 〇〇研		00 00)	却 00		0 0 - 0 - 00 0000.co.jp		
2	該当項目を	を〇印で囲んで下さい。							
部賞寿名	:	技術開発賞、	奨励貨		マイスタ	一賞、	貢献賞		
3	30字以内に簡潔にまとめてください。申請内容を明確に表す題目としてください。英文でも可。								
業績題目	○○○○技術開発に関する貢献とその伝承								
4	候	ふりがた 所属(勤務		職位		ふりがな 氏 名	生年月日	会員資格	
受	候補(代表)者	まるまるこうぎょう	会社	元 000	0	ばっぱっぱっぱっ ×× ××	T (S) ○年 ○月 ○日 H (○○歳)	賛助会員	
							T S 年 月 日 H (歳)		
賞	共						T S 年 月 日		
	同						H (歳)		
候	研						T S 年 月 日 H		
	究						(歳) T		
補	者						S 年 月 日 H _(歳)		
							T S 年 月 日 H (歳)		
者	連絡先(住所、氏名)		〒○○○ - ○○○○ ○○○県○○○市○○ ○ - ○ - ○○ 電話: ○○○ (○○) ○○○○ FAX: ○○○ (○○) ○○○○ e-mail: ○○○○@○○○○.co.jp						

(5)	貢献賞においては本会及び支部における活動歴を含めてご記入下さい。									
略 候 補	○○○○年 ○○○工業株式会社入社 ○○○○年 ○○部○○課班長 ○○○○年 ○○部○○課区長									
(代 表)	○○○○年 ○○部○○課製造係長入社以来、○○○○を主とした○○の塑性加工技術開発に従事してきた。									
歴 者	<u> </u>									
6	技術開発賞、奨励賞においては、別途「応募書類の作成について」に基づいて、成果説明書を作り添付して下さい。また、代表者と共同研究者の「役割分担表」も添付して下 さい。									
業	○○○○○○○○ の開発 (○○○○賞受賞) への開発協力、ノウハウ集成・確立、量産化へのサポート ○○○○○○○の開発 (○○○○賞受賞) への開発協力、ノウハウ集成・確立、量産化へのサポート ○○○○○○○の開発 (○○○○ショー展示) への開発協力、ノウハウ集成・確立、量産化へのサポート 学会投稿論文、学会講演会発表における実験データ取得のための金型治工具製作・調整、データ取得へのサポート									
	子云及惝論又、子云神俱云宪衣におりる美験ゲータ取得のための金空石工兵製作・調金、ゲータ取得へのサポート ○○○○(特許申請中)開発における実験装置、金型治工具の調整、データ取得・実験効率化へのサポート ○○○○○○○○○試作における、開発協力、ノウハウ集成・確立へのサポート									
	他、詳細公表はできないが、弊社塑性加工技術開発での手験係としての協力、助言									
績	三 <u>三</u> 己人例									
7	候補者は、○○○○年に○○○○工業株式会社に人社以来、塑性加工新技術開発部門の実験係として、長年渡り従事してきた。弊社の新技術開発において、候補者のもつ試作金型を製作する技術、金型の手修正を行う技術、成形品や									
推 薦 •	その材料を評価する等各種技術を有し、さらには実験における適切な状況判断と意見を上申でき、開発業務を遂行していく上で、なくてはならない存在である。弊社は日本塑性加工学会で○○成形に関する技術開発賞を数回受賞して									
申請理由	いるが、その開発段階で、候補者の貢献、存在は極めて大きく、現在も弊社のオリジナル基礎技術として量産で使われている。現在では、若手スタッフ・実験係に候補者の持つ技術を伝承いただいている。以上の観点より、候補者をマイスター賞に値する人物として推薦する。									
8	受賞年月	受賞対象事項	賞 名	受賞者名						
主	○○○○年○○月○○日		○○○○優秀技能者	00 00						
な										
受										
賞										
歴										
9	以上の他に審査の参考となる事項が	 があればご記入下さい。(本学会の他にも他	I 也学協会賞への推薦を希望する方は、その旨をご記	記入下さい)						
備	保有資格技術 国家資格 クレーン運転士免許、危険物乙種第4類、 技能検定 金属プレス加工1級、金型仕上げ1級、金属材料試験 機械試験1級、金属材料試験 組織試験1級 治工具仕上げ2級									
考										

記入上の注意:

- (1) ⑥および⑦は簡潔にお纏めの上必ず記入して下さい。記入なき場合、審査対象外となることもあります。 なお、本推薦・申請書は、所定の枠を勝手に拡大することなく全2ページに収まるようにして下さい。
- (2) 他学協会賞に重複推薦・申請された場合は、その旨を備考欄にご記入下さい。
- (3) 文章は平易に、文字は明確にご記入下さい。
- (4) ⑧は個人賞の場合は本人の受賞歴、団体賞の場合は本申請課題に係る受賞歴について記入して下さい。
- (5) ③業績題目(和文)の文字数は 30 文字以内を厳守願います。
- (6) 提出書類の取扱いについて: 1. 提出された書類は、返却致しません。 2. 審査目的以外への使用などは一切しません。

提出部数:1件につき電子書類1通をご提出下さい。

締切日:締切日:令和3年1月13日(水)

送 付 先: 東京・南関東支部 事務局

首都大学東京 システムデザイン学部 楊研究室

藤沢 浩子

fujisawa●tmu.ac.jp (●を@に変えてください)